

公益社団法人日本技術士会 平成 24 年度応用理学部会第十一回総会議事録

日時：平成 24 年 5 月 15 日（火） 17：00～17：50

場所：葺手第二ビル 5 階 CD 会議室

出席：出席者 16 名、委任 185 名 合計 201 名

総会の成立定数は 90 名（平成 24 年 5 月 14 日現在：合計会員数 894 名の 1 / 10）

出席者は以上のとおりであるので、第十一回総会は成立した。

## 1. 議事次第

(1) 議長および議事録担当選出

(2) 議事

1 号議案：平成 23 年度事業報告、収支決算報告及び監査報告

2 号議案：平成 24 年度事業計画案及び収支予算案

その他意見交換

## 2. 配布資料内容

(1) 1 号議案 平成 23 年度事業報告・収支決算報告及び監査報告

1) 平成 23 年度事業報告書（部会活動報告） 見学会及び資源工学部会共催講演会

2) 平成 23 年度収支決算書（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

3) 監査報告書

(2) 2 号議案 平成 24 年度事業計画案及び収支予算案

1) 平成 24 年度事業計画（案）

2) 平成 24 年度収支予算書（案）（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(3) 平成 24 年度総会参考資料

1) 応用理学部会組織及び委員会

2) 見学会及び資源工学部会共催講演会<写真>

## 3. 議長および議事録担当選出（司会 木寺幸司副部会長）

(1) 第十一回総会の議長として、柴田悟応用理学部会長が選出された。

(2) 議事録担当として、柳澤剛幹事が選出された。

## 4. 議事

(1) 1 号議案（平成 23 年度事業報告、収支決算報告及び監査報告の承認）について

1) 木寺幸司副部会長より事業報告、潮幹事より収支決算報告が行われた。

2) 会計監査人（宮島慎幹事）より会計監査結果の報告が行われた。

3) 松田益義理事からコメントのあと、部会員からの講演希望を出してもらう施策の要望と、中里薫幹事から研修委員会報告として平成 24 年 4 月より CPD ガイドラインに沿った運営を開始したこと、修習技術者のガイドラインを作成中であることの報告がなされた。

4) 1 号議案は、全会一致で原案通り承認された。

(2) 2号議案（平成24年度事業計画及び収支予算案の承認）について

- 1) 松井光彦幹事より平成24年度事業計画案、潮幹事より平成24年度収支予算案の説明が行われた。
- 2) 事業計画案について、いくつかの意見が挙げられた。主なものは、以下の通り。
  - ①部会員に役立ててもらおう事業
  - ②若い人へ向けた事業
  - ③情報の共有化
- 3) 2号議案は、2)を踏まえることとして承認された。

(3) その他意見交換について

- 1) 稲垣正晴副部長より、委任状を提出いただいた人からの意見の発表があった。  
紹介例
  - ・ 行事は若い方が参加しやすいような雰囲気作りを。
  - ・ 一部土曜日開催は大変良かった。
  - ・ イベントを地方でも開催してもらいたい。
  - ・ 講演会・行事が東京開催なので興味がわからない。
  - ・ 活動が見えてこない。
- 2) 会場内での意見交換では以下の発言があった。
  - ・ 活動が見えてこないという意見には、まず例会に来ていただいて、ご自身が利用しやすいように動いてもらうことが必要だ。
  - ・ 一番活躍すべき年代の人（若い年代の人）が参加してきたくなる活動を。

以上

(記録 柳澤剛)